

関東ブロック 集中ウォーク

世界一高い電波塔 スカイツリーを目指す！

日時：平成 23 年 10 月 8 日 (土) ゴール集合 15:00 墨田公園
コース：神谷コース・藤原和・平林・深瀬・中村・吉成・前島・戸田・伊藤真 計 9 人
浜松町 10:00 → 増上寺 → 東京タワー → 増上寺 → 竹芝栈橋 → 日の出栈橋 12:30 → <水上バス昼食> → 浅草 13:10 → 吾妻橋 → スカイツリー真下 → 墨田公園ゴール 14:40
歩数：16,000 歩 10 km
参加者総数：東京クラブ 26 人・川崎クラブ 7 人・神奈川クラブ 38 人 合計 71 人

10 月は行事が多い。10 月 2 日 (日) 横浜昼食会で神谷さんから 10 月 8 日 (土) 「スカイツリーウォーク」参加を頼まれたが、当日孫のバイオリン発表会で御断りしました。10 月 6 日 (木) 別のグループ昼の部と夜の部 2 組あり、夜の部で再び神谷さんから「実は俺のコースに、熟女 6 人参加するので助けてくれ、最悪の場合は後半だけでも合流してくれ」と頼まれ、愛妻から「バイオリン発表会は私だけで行くから、あなたはウォーキングに行きなさい」との合意で参加決定し前日申し込みました。参加したら戸田さんも居られ、熟女 6 対熟男 3 人計 9 人になりました。今日のコース各ポイントは数回行っているが、線をつなぐのは初めてで、特に「水上バス」は初体験でした。好天に恵まれ爽やかな隅田川の橋と両サイド建物の眺めでした。スカイツリーも真下まで行き写真撮影、皆さんも撮られたと思いますが、ボケ防止用に纏めました。

①増上寺 その 1



さらりと見て通過

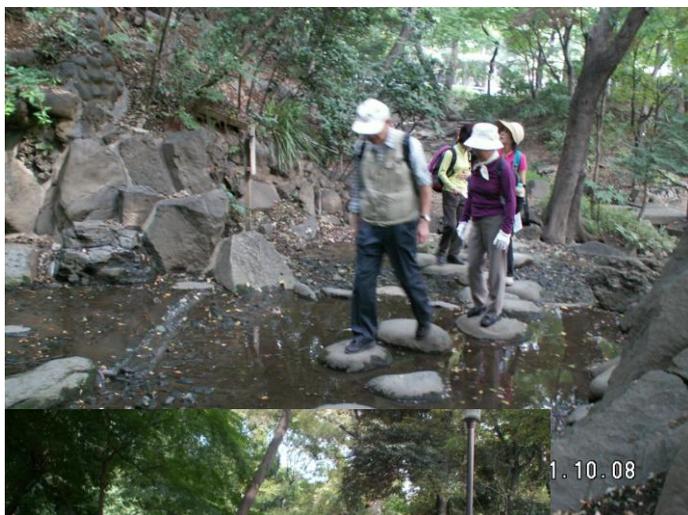


②東京タワー：昭和33年完成（1958）336m・展望台150m・特別展望台250m

神谷L当初の計画は展望台（150m）までの600段階を登る事。やはり神奈川ウォーキング副会長、都内散策とは違います。係の人に訊く「階段登りは土日祭日だけ出来るとの事、しかし11時からで入場料エレベーターと同じ¥820必要です。」（特別展望台は更に¥600）11時まで時間有り、皆さんの意見を聴き中止、近くの公園を通り、先程さらりと見た増上寺をもう一度「法然上人800御忌記念祭」もやっているのじっくり見ましようと言う事になりました。



↑南極探検隊樺太犬の前で、神谷Lと戸田さん熟女6人を挟んで「東京タワーへ皆さんようこそいらっしゃいませ！」



タワー近くの公園を抜ける池と瀧もありました

③増上寺 その2：法然上人八百御忌大会と徳川将軍墓所無料開放を見る



←増上寺と東京タワーの組み合わせ

徳川将軍墓所特別公開：無料（通常¥500）で写真撮影OK



↑ 国宝「鑄拔門」 前島さん写真ご要望

徳川将軍家墓所

戦前、旧徳川将軍家霊廟は御盃屋(おたまや)とも呼ばれ、増上寺大殿の南北(左右)に建ち並んでいました。

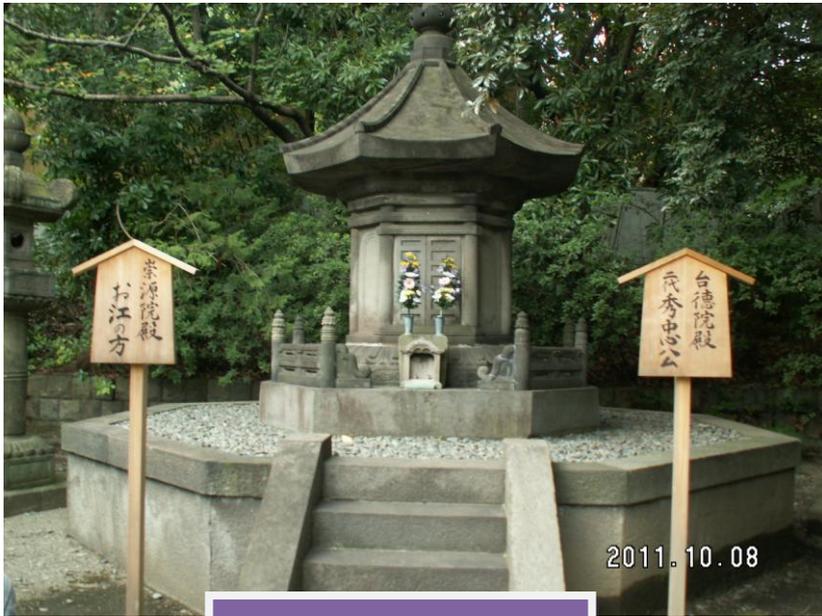
墓所・本殿・拝殿を中心とした多くの施設からなり、当時の最高の技術が駆使された厳肅かつ壮麗な霊廟は、いずれも国宝に指定され格調ある佇まいでした。

その後昭和二十年(一九四五)の空襲直撃で大半が焼失し、残った建物もその指定を解除されました。

正面の門は旧国宝で「鑄拔門」(いぬきもん)といわれ、文昭院殿霊廟(徳川家六代将軍家宣公)の宝塔前「中門」であったものを移築しました。

左右の扉は共に青銅製で五個ずつの葵紋を配し、両脇には昇り龍下り龍が鑄抜かれ、その荘厳さは日光東照宮と並び評された往時の姿を今に伝える数少ない遺構です。

墓所には、二代秀忠公・六代家宣公・七代家継公・九代家重公・十二代家慶公・十四代家茂公の六人の将軍のほか、崇源院(二代秀忠公正室、家光公の実母、お江)、静寛院宮(十四代家茂公正室和宮)ら五人の正室、桂昌院(三代家光公側室、五代綱吉公実母)はじめ五人の側室、及び三代家光公第三子申府宰相綱重公ほか歴代将軍の子女多数が埋葬されています。



二代將軍秀忠とお江の墓



2011.10.08



2011.10.



2011.10.08

落語 『首提灯』
江戸時代、芝山内と呼ばれた増上寺の境内は、暗がりて、落語『首提灯』の舞台となりました。侍とけんかした職人が、首を切られても、あまりの切れ味の良さに気がつかずそのまま首を提灯代にして、火事見物に行くという話は架空のことですが、当時のありさまをよく示しています。



2011.10.08



2011.10.08

おまつり野菜が安い「どうしましよう」



2011.10.08

④竹芝栈橋

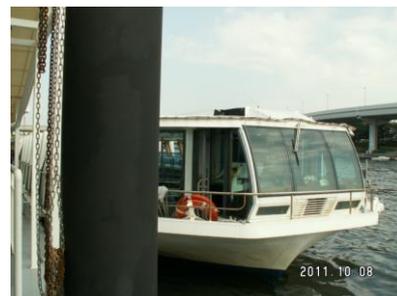
⑤水上バス：日の出棧橋水上バス12：30～浅草13：10<船内で昼食>



↑この船には乗りません



↑吉越さんと小雪ちゃん（浜離宮から乗船）と合流



船内には地ビール¥600も販売しておりました 我々の水上バス→



↑この吾妻橋を渡ってスカイツリー真下まで行きましょう
←水上バスを降りてアサヒビール「炎のオブジェ」を背景に
吉越さんお孫さん小雪ちゃんすっかり爺達と仲良くなりました



↑吾妻橋の上でスカイツリーとアサヒビール本社を背景に



↑アサヒビールビルに写るスカイツリー



まくら橋の麓に有る
ガード下「茶屋」は
閉店の張り紙

勝海舟像→



⑥スカイツリー：



施主：東武鉄道 設計監理：日建設計 施工：大林組 監修者：澄川喜一（彫刻家）安藤忠雄（建築家）
電波塔：634m（展望台350m・特別展望台450m） KVL Y=TV塔628, 8m
を抜き世界1位 オフィス棟160m、横浜ランドマークタワー296, 33mを抜き
日本1位 敷地36, 844㎡ 塔断面：地上正三角形、320mから円形



←橋の上から川に写った逆さスカイツリーを見る
ここでボールペン画家から絵を買われた戸田さん



↑墨田公園桜橋「平山画伯」のオブジェ前で
←ダイヤモンドスカイツリー



↑桜橋

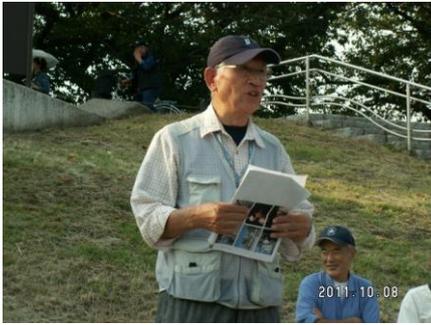


9人と多かった神谷さんと司会板垣さん

関東ブロック理事長吉野さんと全国ウォーキング協議会事務局長青嶋さんの挨拶



24コースの中から特徴の有るコースをピックアップして、司会板垣さんから指名発表



ゴールドスカイツリー (アサヒビールビル)



東京：7コース・26人川崎：1コース・7人神奈川：16コース・38人総勢：24コース・71人



アフターウォーク：東京ウォーキングクラブの御世話で押上駅近くの「さくら水産」で楽しく交流会を
やりました。会費@¥2,000になった時点で飲物注文ストップと云うユニークなやり方で、お店の方と事
前打合わせされた、吉松名幹事さん有難う御座いました。深く感謝致します。

追加特集 「巾着田：曼珠沙華まつり」 100万本満開 23年10月4日(火)

巾着田：埼玉県日高市大字高麗。高麗（こま）川の蛇行により長い年月をかけて造られた地形が「巾着田」に似ていることから「巾着田」と呼ばれるようになった。今年は例年より、9月後半急に冷え込み満開が遅れ、まつりも10月2日（日）→10日（月）まで延期されました。赤い絨毯を敷き詰めた満開の「曼珠沙華」をどうぞ!!.....
10月4日（日）行ってきました。



群生の赤い絨毯曼珠沙華もよし、可憐な一輪もよし
白い曼珠沙華も又よし。祭のオデンに生ビール、もっとよし!!

